

第1回 学校関係者評価委員会 議事録

【 日 時 】平成28年9月1日(木)11:00~12:30

【 会 場 】パシフィックテクノカレッジ学院 7階 会議室

【 委 員 】	上江洲 博	那覇電気工事業協同組合	理事
	崎山 秀樹	株式会社東洋設備	常務取締役
	福富 健仁	国立沖縄工業高等専門学校	非常勤講師
	新城 長春	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	父母代表
	比嘉 学(欠席)	専修学校パシフィックテクノカレッジ学院	卒業生代表

(敬称略)

1. 開会宣言(山川 正人)

2. 欠席委員への対応(山川 正人)

①委員へは事前に当学院教職員による自己点検を集約した「平成27年度 自己評価報告書」を配布し、自己点検結果を報告した。

②欠席委員と連絡を取り合い、報告書の内容に関する聞き取りを行った。

3. 平成27年度 学院目標について(山川 正人)

①総務課長が資料を用い、平成27年度 学院目標について説明した。

4. 平成27年度 自己評価報告書について(山川 正人)

①総務課長が資料を用い、平成27年度 自己評価報告書について説明した。

5. 意見交換

①今春、文系学科卒業生を2名採用したが、短期間で退職した。不特定者からの電話が取れない。名刺交換等顧客との接触が苦手等の理由であった。それ以降、職員育成の研修等を通し人材育成について勉強している。こういった事例は、最近の若者の傾向であろうか。(福富 健仁)

②欠席の連絡に、SNS等を利用する学生がいる。欠席の際は、直接担任に電話で連絡するよう指している。(♫野 宙直)

③自己評価報告書を確認したが、実際の内情が見えないところもある。人事考課等で教員の教育活動に制限がかかるようなことはないですか。(新城 長春)

④教員の人事考課は非常に難しい。全く無い訳ではないが、その割合は極めて小さい。

(♫野 信成)

⑤研修で躁うつと新うつについて学んだ。躁うつ患者は、自分がうつ病であることをかくすが、新うつ病患者は、病気を理由にこれではできないと、はっきり言う。先ほどの「電話が取れない」という方は、新うつ病ではないか。(♫野 信成)

⑥工業系の就職では資格が重要である。当学院ではガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育 低圧電気取扱特別教育等を学内で実施している。

学生に資格を取得させるためには、登校させることが重要である。登校しない学生には、どうあがいても指導はできない。そのために出席不良者を対象に、夏休み前の個人面談及び夏休み明けの連絡等を行っている。経済的理由でアルバイトをしている学生に対しても、授業に支障が出ないように、カウンセリング等を行っている。(♫野 信成)

⑦以前は教職員研修を随時行ってきたが、現在は学内規定を基に計画的に研修を実施している。教職員に目標立てさせ、資格取得を支援している。(♫野 信成)

6. 学院長、理事長 謝辞。

7. 閉会